

# 池中だより 1号

令和4年 4月12日

春爛漫の日和の中で、令和4年度の教育活動がスタートしました。4月1日付けで、前任の中上斉校長の後を受け継ぐことになりました窪田和弘（くぼたかずひろ）と申します。旧池田中学校には、平成8年から13年までの5年間、勤務させていただきました。新池田中学校の伝統を受け継ぎながら更にステップアップできるよう、本校の教職員が一丸となって頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

さて、お子さまのご入学、ご進級おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。本年度は85名の新入生が入学し、2年生77名、3年生72名、生徒数234名、12学級での出発です。新しい中学校生活への夢や希望が満ちあふれた新入生。そして、2・3年生もそれぞれ進級し、それぞれの学年の役割や責任を感じ、緊張した中にも意気込みを感じることができました。この1年間、一人一人の生徒が楽しく充実した学校生活を過ごし、いろいろな行事を通して大きく成長してくれることを、また、全校生徒が心をつなげて、池田中学校の新しい歴史を築いてくれることを期待します。



4月8日の着任式・始業式は新型コロナウイルス感染症対策のため、リモートで実施しました。

例年とは違う形ですが、着任者紹介、担任発表や部活動顧問の発表の時には、様々な声が教室から聞こえてきました。保護者の方も経験されたことだと思いますが、時代が変わっても見られる光景は同じです

式辞より

すばらしい池中物語を創るために

「努力は足し算，協力はかけ算」

「目を見てあいさつ」

「自分の命は自分で守る」

今日から新しい物語の1ページ目が始まります。新しい出会いを大切にして、自分だけのすばらしい池中物語を創ってください。

